

明治大学公共政策大学院

ガバナンス研究科シンポジウム

2015年9月27日(日) 13:30 ~ 16:00

明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン2階

開会挨拶 13:30

市川 宏雄 (明治大学専門職大学院長・ガバナンス研究科長・教授)

教員紹介 13:40

パネルディスカッション 13:50

「人口減少時代の都市と地方—今、求められる発想の転換」

成澤 廣修 (文京区長)

北川 嘉昭 (荒川区副区長)

内藤 達也 (国分寺市政策部長)

柳内 光子 (山一興産株式会社 代表取締役社長・浦安商工会議所 会頭)

市川 宏雄 (明治大学専門職大学院長・ガバナンス研究科長・教授)

(コーディネーター)

青山 侑 (明治大学ガバナンス研究科教授)

お申し込み方法

聴講希望の方は、本研究科ホームページよりお申し込みください。
<http://www.meiji.ac.jp/mugs2/open-campus/opencampus.html>

ガバナンス研究科 公開レクチャー

検索

第2回オープンキャンパス

同日12:00より研究科概要説明会・個別相談会を実施します。シンポジウム同様に研究科ホームページよりお申し込み頂けます。公共政策大学院への進学に興味のある方は是非ご活用ください。



入場無料



成澤 廣修 (なりさわ ひろのぶ) 文京区長

1966年生まれ、文京区本郷出身。駒澤大学法学部卒業、明治大学公共政策大学院修了。
1991年、当時全国最年少の25歳で文京区議会議員に初当選。区議を4期務めた後、2007年4月に区長に初当選(現在3期目)。2010年4月、地方自治体首長初の育児休暇を2週間取得し、話題となった。2010～2012年、明治大学経営学部特別招聘教授に就任。
現在、特別区長会幹事、東京都子供・子育て会議委員等も務める。
著書に『なんちゃって育児休暇でパパ修行』(主婦の友社)。



北川 嘉昭 (きたがわ よしあき) 荒川区副区長

1958年生まれ。1981年法政大学法学部卒業後、荒川区に入る。防災課長、商工振興課長、政策企画課長、総務企画課長、総務企画部長を歴任し、2014年荒川区副区長に就任する。2006年明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科を修了。リサーチペーパーのテーマは、「自治体における政策形成の現状と今後の方向性」について。現在は、「荒川区民総幸福度(GAH)」や公会計制度改革などの課題に取り組んでいる。



内藤 達也 (ないとう たつや) 国分寺市政策部長

1956年生まれ、1979年國學院大學文学部卒業、同年国分寺市入職、こくぶんじ市民活動センター長、都市計画部長、都市建設部長、総務部長、都市開発部長等を経て、2012年より現職。2006年明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科修了。まちづくり情報センターかながわ客員研究員、(株)公共経営・社会戦略研究所客員研究員。日本協働政策学会理事。2012年～2014明治大学経営学部特別招聘教授。著書に『地域再生と戦略的協働』共著(ぎょうせい)、『ソーシャル・エンタープライズ』共著(丸善)、『ケースで学ぶまちづくり』共著(創成社)等。



柳内 光子 (やない みつこ) 山一興産株式会社 代表取締役社長・浦安商工会議所 会頭

1939年東京都江戸川区生まれ。1958年東京都立江東商業高等学校卒業後、家業の内山甚一商店に入社。1963年実兄と共に内山コンクリート工業(株)【現：(株)内山アドバンス】を設立、6年後に販売会社である山一興産(株)を設立、1984年2月に同社代表取締役社長就任、現在に至る。1998年より社会福祉事業に取り組み、現在茨城・千葉・東京に特別養護老人ホーム等12施設を経営。2004年浦安商工会議所会頭に就任し、日本で唯一の女性会頭となる。2007年「藍綬褒章」、2012年「渋沢栄一賞」、2014年「旭日小授章」を受章。2014年明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科を修了。



市川 宏雄 (いちかわ ひろお) 明治大学専門職大学院長・ガバナンス研究科長・教授

1947年東京都に生まれる。早稲田大学理工学部(建築学科)、同大学院博士課程を経て、カナダ政府留学生としてウォータールー大学大学院博士課程(都市地域計画)修了(Ph.D.)。(財)国際開発センター、富士総合研究所等を経て、明治大学政治経済学部教授(都市政策)。先進国の大都市圏の政策分析をする一方、第一線の海外の世界都市研究者と都市総合ランキングを継続的に発表する。政府、自治体など多くの政策委員長・委員のほか、NPO日本危機管理士機構理事長等を務める。専門は都市政策、危機管理、次世代構想。著書に『東京五輪で日本はどこまで復活するか』、『山手線に新駅ができる本当の理由』、『東京の未来戦略』、『危機管理学』他多数。



青山 侑 (あおやま やすし) 明治大学ガバナンス研究科教授

1943年東京生まれ。中央大学法学部法律学科を1976年に卒業後、都庁に入る。経済局・目黒区・政策室・衛生局・都市計画局・生活文化局等を経て、高齢福祉部長、計画部長、政策報道室理事等を歴任。副知事を4年(財政・都市構造・危機管理・防災等を担当)務めて2003年退職、専門は自治体政策・都市政策・危機管理・日本史人物伝。コロンビア大学で都市政策の比較研究。フォード財団のニューオリンズ復興市民交流プロジェクトを主宰。著書に『都市のガバナンス』『自治体の政策創造』(ともに三省堂)、『首都圏計画地図』(かんき出版)、『ロンドンプラン』(監修・都市出版)、『小説後藤新平』(郷仙太郎名、学陽書房)、『10万人のホームレスに住まいを』、『世界の街角から東京を考える』(ともに藤原書店)など。博士(政治学)

コーディネーター・司会

ガバナンス研究科のカリキュラム／入学試験情報

「ガバナンス研究科」は、「公共政策」に関する課題発掘・立案・決定・実施・評価に至る一連の政策形成過程に基づく科目編成を行っています。とりわけ、政策の展開過程における政治・行政学的見地、法律的一貫性、経済学的能率性とともに、環境・資源問題を含めて国際的見地を重視しています。政治・行政、経済・財政、法律の3分野を基幹科目群として配置し、それらを具体的に把握、理解するための応用科学群として政策分野研究科目を豊富に配置し、ガバナンスをめぐる諸相の理解を目指します。さらに、政策の対外発表能力涵養のための演習科目を用意しています。

<Ⅰ期入試>	出願期間	2015年10月9日(金)～10月19日(月)	<Ⅱ期入試>	出願期間	2016年1月8日(金)～1月18日(月)
	試験日	2015年11月14日(土)		試験日	2016年2月6日(土)
	合格発表	2015年11月17日(火)		合格発表	2016年2月9日(火)

※9月入学も実施しています。また、全課程を英語で実施する英語コースも設置しています。

オープンキャンパス・公開講座について

本研究科では定期的に公開イベントを実施しています。授業内容や院生生活を垣間見ることができるオープンキャンパスや公開授業、社会情勢に応じたタイムリーな内容の公開講座、研究・実務において最前線で活躍している方をお招きしてのシンポジウムなど、いずれも無料でどなたでもご参加いただけます。各詳細は、ガバナンス研究科ホームページで随時お知らせします。お気軽にお越しください。